

POUL PANA  
COLLECTION  
DENMARK



どんなかたちのアートにも、発信するクリエイターと受信する相手が必要だ。そのどちらが欠けてもアートにはなりえない。

p.p

# Poul Pava とボンホルム島

## スローライフの原点

スウェーデンの南部に位置し、「バルト海の宝石」と称されるボンホルム島。デンマーク領であるこの小さな島には、現在5万人弱の住人が暮らしています。

ボンホルム島は「太陽の島」とも呼ばれ、デンマーク人に人気のバカンス地になっています。また、陶芸、ガラス工芸、絵画などのアートが盛んで、本土から移住してアトリエやスタジオを構えるアーティストたちが、活動する島としても知られています。

本土を結ぶフェリーとバスの乗り場でもあり、この島の中心となるRønneという町に、Poul Pavaのギャラリーがあります。

Poul がボンホルム島に拠点を移したのは2002年のこと。

当時、まもなく父親になろうとしていた彼は、子供と共にのびのびと生活できる環境を求めて、この島にたどり着きました。

Rønneからさらに車で10kmほど北に上ったところの、海の見える坂道に、Poulの自宅兼アトリエが建っています。なんと1700年代に建てられたという民家を改装したのだそう。Poulが一番癒される場所という庭には、彼が大切に育てている小さな家庭菜園と、ほとんど毎日卵を産んでくれるというニワトリの小屋と、子供たち用の滑り台があって、なんだかほっとできる空間です。

島を囲む広大な海と、小さな庭で繰り広げられる自然の営みと、そこで暮らす子供たちの明るい笑顔。Poulの作品から、それらのエネルギーが伝わってきます。







## だれもが秘める子供心と、現在を生きる子供たちへの想いと

自然、そして、子供たち。どちらも「純粹」で「正直」な、私たちの生活になくてはならない、大切な存在です。一見いたずら書きのようなラインと、個性的なモチーフは、Poul自身もつ子供心の表現方法。それはとてもシンプルでストレートに伝わってきます、彼の多くの作品は、大人たちによって複雑になってしまった、現代の社会や環境に対するメッセージでもあります。それでいて、見るたびに明るく楽しい気分させてくれるユーモアと暖かさがあり、情熱を感じる力強さが込められています。

ひとりの成人として、また現在3人の子をもつ父親として、Poulが抱く「子供たちの明るい未来」には特別な想いがあります。彼はその想いを、アーティストとしての活動を通じてカタチにしています。これまで、赤十字、アムネスティインターナショナル、ミッションアフリカなど、いくつもの機関や団体と提携しデザインの提供や作品を売ることで、資金集めに貢献してきました。「世界中のどこで生まれようと、子供は愛情を受けて育つべきだ」と、いう Poul。無情にもそうでない現実があることを認識した上での、素直な願いです。







## Poul Pava Klima | 気候論

我々はなぜ、Vestasの風車発電機をアフリカの沿岸に建てることに時間と金を費やさない？  
そうすればきっと、のどが渇きすぎているうえに痩せすぎて、EU圏までふっとんでしまいそうな人たちに水が提供できるじゃないのか？人間、砂と砂利じゃ生きられない。

塩水を淡水に変える技術だって開発されていいはずだ。

その水をまけば、同時に水位上昇問題も解決できるじゃないか。そしてアフリカや、同じ問題を抱える国々の土地が緑で潤うようになるだろう。なのに我々はなぜそれをしないのか・・・

将来、彗星まで水を確保しにいくのでは、それこそ金がかかりすぎるんじゃないのか・・・！





## Be good to other people

強い者が弱い者を助ける—それは子供たちへの想いと同様、Poulの人生哲学でもあります。世の中のあらゆるシステムの下で目の当たりをする、権力の乱用や悪用、そして人権侵害。特にメディアを通じて、過ちを犯したものをサポートするのではなく、さらしものにする傾向に対し、Poulは強い反感を持っています。

Poulの新しいデザインシリーズ「Be friends」では、わかりやすい言葉のなかに、彼の熱いメッセージが込められています。考え出せば、とてつもなく大きなテーマであるのですが、Poulのユニークな表現によって、素直に、シンプルに受けとめることができます。

「Be good to other people - まわりの人にやさしく」。思わず笑顔になる”心”のエッセンスとして、毎日の生活を暖かく豊かにしてくれます。

Poul Pavaの世界には、子供から大人まで年齢を問わず、アートを身近に、そして自分なりの感じ方で楽しむことのできる、不思議な魅力と人間への愛が満ち溢れています。







Lykke | 幸福

世の中一番幸せなのは、実際に「幸福」とは何であるのか、わからないことなのかもしれない・・・



## Poul Pava

1967年デンマーク生まれ

画家、デザイナー、ジャズピアニスト、詩人

Poul Pava が自己流で絵画活動を始めたのは20年以上前のこと。「誰もが秘めている子供心」を、Poul 独特のモチーフでナイーブかつ自発的に表現します。Poulが創り出す素晴らしい絵画の世界は、オリジナルからキャンパスプリント、ポスター、ポストカード、メモリーゲーム、そして陶器やテキスタイルのプリントデザインへと限りなく広がります。

現在、生活の拠点であるボンホルム島に「Poul Pava ギャラリー & ショップ」を構え、さらにデンマーク国内外の約300店舗で、Poul Pava コレクションが販売されています。



## カルチャーが広げるコミュニティー

ジャンルを問わず、マルチアーティストとして活躍するPoul Pava。昨年、ギャラリー&ショップの隣にレストランをオープンしました。オーガニックな野菜や、地元でとれた魚、肉、チーズと、ボンホルム島の食材を使用したメニューは、どれも新鮮でおいしいと評判になり、早くもボンホルムの人気スポットとして話題を呼んでいます。ジャズピアニストでもあるPoulは、レストランにピアノを置いて、各地からミュージシャンをよんでライブを開いたりもしています。さらにギャラリーでのワークショップや子供たちを集めたイベントなどを通じ、レストランと一体となったにぎやかなコミュニティーとして広がっています。

## Poul Pava Collection Shop & Gallery

Store Torvegade 27

Laksetorvet

DK-3799 Rønne - Bornholm

(+45) 5118 0728

[www.poulpava.dk](http://www.poulpava.dk)

## アーティスト・商品についてのお問い合わせ

via&plus

Yukiko Sakuhara

(+45) 2812 3210 E-mail: [ys@viaandplus.dk](mailto:ys@viaandplus.dk)

